

絶対重力計測の現場 (2) 絶対重力計組立

絶対重力計FG5は数個のユニットから成り、1人でも組立可能である。

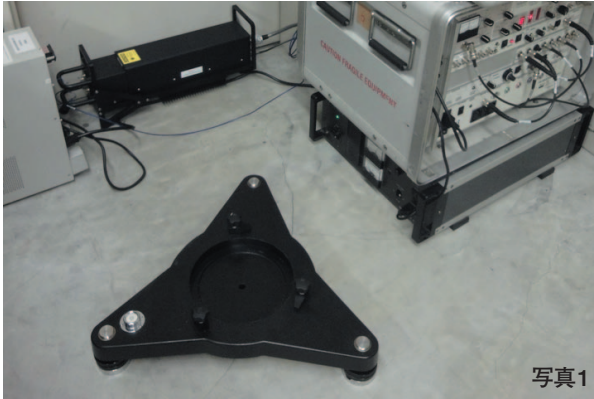


写真1

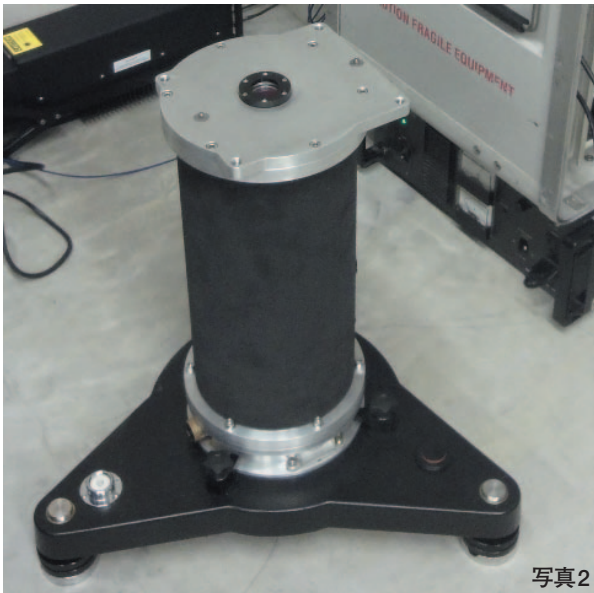


写真2

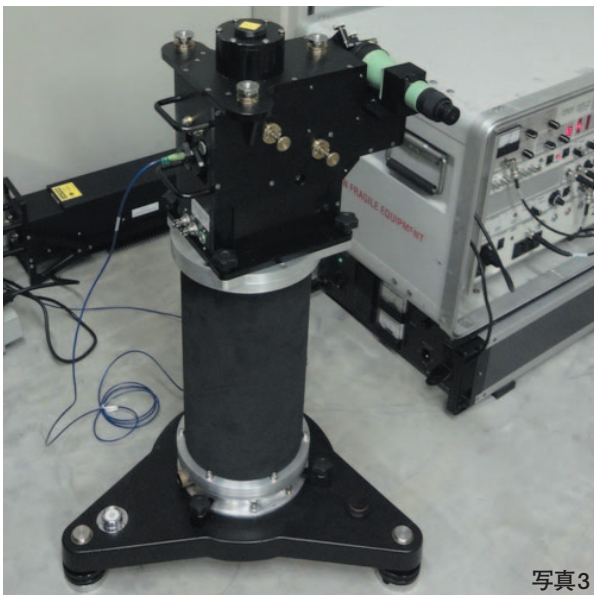


写真3

最初にレーザユニットに電源ケーブルを接続してから本体の台を静置する(写真1)。

本体の台上にスーパースプリングを載せる(写真2)。その上に干渉計を載せる(写真3)。落下槽用三脚を載せる(写真4)。落下槽を載せたあとに、三脚の脚を伸ばして自立させ、干渉計と落下槽の間を切り離す。ケーブルを接続して組立終了(写真5)。所要約1時間で測定開始可能となる。

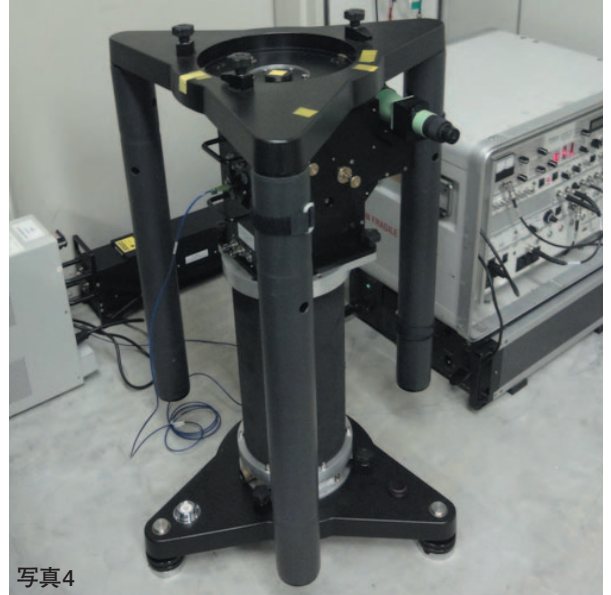


写真4

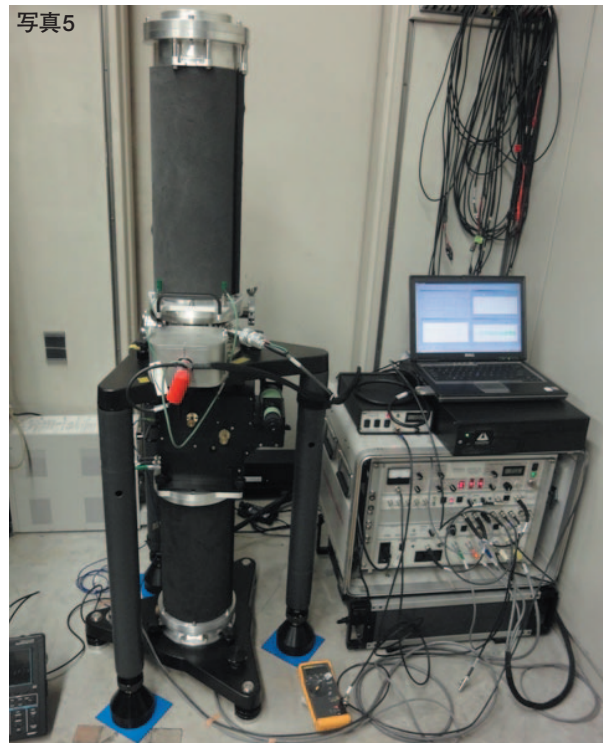


写真5